



サポチル関東 主催

2020年度新企画 若手対象基礎セミナー

ワークディスカッションセミナーグループ

ワークディスカッショングループは、さまざまな臨床の場で出会う子ども、青年、親子、家族の言葉や行為に含まれている心理的な意味、そして、心理士自身も含めた多職種専門家たちのグループ力動について、臨床場面の詳細な記録を基に考えを述べ合う場です。観ること、詳細に記述すること、考えることの基礎を学ぶことが目指されます。

セラピールームやプレイルームに限らず、教室、児童福祉施設、子育て支援の場など、さまざまな臨床場面での言語的、非言語的コミュニケーションの心理的意味をグループメンバーと一緒に探索してみませんか。

日程:	偶数月の第2日曜日の午前10時～12時15分 4月12日、6月14日、8月9日、10月11日、12月13日、2月14日（年間6回）
内容:	10時～10時40分：講読文献のディスカッション （講読予定文献：『ワーク・ディスカッション』（鶴飼・鈴木監訳、金剛出版） 10時45分～12時15分：臨床素材についてのグループディスカッション
対象者:	大学院修士課程修了後、あるいは、臨床心理士資格取得後、5年以内
参加条件:	臨床場面の素材を提示できる方（週1回の心理療法などの狭義の心理療法である必要はありません）/ 全回参加できる方
定員:	6名
受講料:	18000円／年6回
会場:	大妻女子大学千代田キャンパス（予定）

◆グループリーダー：サポチル認定資格取得者（敬称略・五十音順）

小笠原貴史：こうぬま心理相談室/サポチル認定子どもの精神分析的心理療法士

吉沢伸一：ファミリーメンタルクリニックまつたに/サポチル認定子どもの精神分析的心理療法士

脇谷順子：杏林大学保健学部/サポチル認定コンサルタントセラピスト

* 3名が交替で、1回に1名のグループリーダーが担当します。

■申込方法

1. タイトルを「2020ワークディスカッションセミナーグループ参加申込」とし、以下の必要事項を記載し、サポチル関東事務局宛て「info-kanto@sacp.jp」にメールを送ってください。

◆必要事項 ①氏名（ふりがな）②所属 ③修士課程修了or 臨床心理士資格取得の年
④E-mailアドレス（携帯アドレスは不可）⑤志望動機

2. 参加申込メールの確認後、事務局より、「申込受付メール」をお送りします。

3. 事務局より、「受講可否通知メール」を送信します。（3月中旬予定）

※定員を超える場合、2020年度の臨床セミナー申し込み者、サポチル正会員を優先いたします。

※申込みその他についてのお問合せも「info-kanto@sacp.jp」にてお受け致します。

締め切り 2020年2月29日（土）

サポチル関東のTwitterでも随時研修情報を発信していますのでぜひご覧ください！